

テーマ

## 新しい日越関係に向けて

1992年に経済協力を再開して以来、日本はベトナムにとって最大の援助国となり、直接投資は韓国に次ぐ2位である。日本からの投資はODAを中心に、特に円借款によるインフラ整備の支援に力を入れてきた。インフラ整備の必要性は依然あるが、一方で、現在のベトナムの公的債務残高は、昨年秋に国会で決議された公的債務の対GDPの上限65%の水準に近づいており、ベトナム財政省は公的債務を増加させない民間投資や官民パートナーシップ (PPP) の誘致を重視する方向にシフトしつつある。

この度、40年に渡りベトナム政治の研究をされてこられ、また、JICA専門家としても幅広く日越協力に寄与されておられる、坪井善明・早稲田大学教授をお迎えし、転換期を迎えている日越経済関係の現状と、今後どのような両国関係を築いていくべきかについて幅広い視点からご見解を伺います。

**講師：坪井 善明 (つばい・よしはる) 早稲田大学政治経済学術院教授**

埼玉県出身。1972年東京大学法学部卒業。82年パリ大学社会科学高等研究員過程博士。88年北海道大学法学部教授。89～91年在ベトナム日本大使館専門調査員として外務省に出向。97年から現職。JICA専門家として、憲法改正、不良債権処理、国会能力向上、農業協力等幅広い問題に関する日越協力に関与している。88年「フランスと中華帝国に対するヴェトナム帝国」で渋沢・クロード賞、95年『ヴェトナム「豊かさ」への夜明け』でアジア・太平洋賞特別賞受賞。

- |      |   |
|------|---|
| ○日 時 | 平成29年5月15日 (月) 14時～16時 (13時半開場)                 |
| ○場 所 | 如水会館1階「コンファレンスルーム」〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-1-1    |
| ○内 容 | ①ご講演、②質疑応答                                      |
| ○参加費 | (正会員・特別会員) 無料 / (賛助・個人会員) 3,000円 / (非会員) 5,000円 |
| ○定 員 | 30名 (会場の都合で勝手ながら一企業2名まで、定員に達し次第締切りとします)         |

●ご出席をご希望の場合は、下記の申込書に必要事項をご記入頂き、**平成29年5月8日 (月) まで**に下記の本協会事務局までお申込みの上、ご参加費を下記口座にお振込み下さい。

【お振込先】 みずほ銀行丸ノ内中央支店 (普通) No 7053014 「民間外交推進協会」

(注1) 振込み手数料は各自でご負担、又、お支払いは開催日前日までにお願いいたします。

(注2) 開会日含め3日前からのお取消しの場合は、返金致しかねますのでご了承下さい。

(注3) 正会員で申し込まれた方が参加不可能になった場合は、代理の方をお立ていただくようお願いいたします。

申込書送付先：FAX：03-3433-1123 Mail: [tokyo6@fec-ais.com](mailto:tokyo6@fec-ais.com) (担当：堀 智晴)

下記に必要事項をご記入の上、本協会事務局にお申込み下さい。

ふりがな ご芳名		ご所属 役職名	
法人名		ご住所 〒	
ふりがな ご同伴者ご芳名		ご所属・役職名	
事務担当者	部署名	会員種別 正会員 特別会員 賛助会員 個人会員 非会員	
電話番号 FAX 番号	E-MAIL		
請求書	必要 ・ 不要	会場地図	必要 ・ 不要
振込金額		円	